

第 四 號

七十七歲老嫗

一八七四年（明治七年）四月

1

いま みちなん みち おも なに わか みち
今の道何の道やと思っている 何か分らん道であれども

現今這條路，你們認爲是什麼樣的一條路呢？
雖然現在還不清楚，

2

このさき おうかん みち み あこ あ ここ き なり
此先は往還道が見えてある もう彼処に有る此処い来た也

但未來將會出現一條康莊大道。就在那裡，就要看見了呀。

3

此日柄何時の事やと思^{おも}ている 五月五日に確^{たし}か出^でて来^くる

你們想，這事情什麼時候會發生呢？就在五月五日這天一定會出現。

4

其^{それ}よりもお蔭^{かげ}始^{はじ}まる此^{これ}を見^みよ 夜^{よる}昼^{ひる}知^しれん様^{よう}に成^なるぞ哉^や

看啊！感謝神恩的行動就要開始了！人們不捨晝夜地聚集過來。

5

だんだん ろくがつ こと しょうこ まむ おも
段々と六月になる事ならば 証拠守りをするとおもえよ

要記得，慢慢到六月的時候，會發給祐身符作
爲證據。

6

それ だんだん ふしん せ こ なに いそが こと なり
其からは段々普請急ぎ込んで 何か忙し事になる也

屆時建設的速度會加快，不知會變得多忙碌
呀！

7

此^{これ}からは神^{かみ}の心^{こころ}は日^に々^{ちに}に 急^せき込^こみ有^あると思^{おも}いこぞ知^しれ

要知道，今後的每一天，神心會變得多麼地著急，這點好好去想一想。

8

如何^{いか}程^{ほど}の多^{おほ}く急^せき込^こみ有^あるとても 口^{くち}では何^{なに}も言^ゆうで無^ないぞ哉^や

但不論有多著急，嘴巴上什麼都不會說。

9

此^{この}先^{さき}は多^{おお}く見^みえ来^くる人^{ひと}々^{びと}を 早^{はや}く知^しらして置^おこ^{おも}と思^{おも}えど

神想早點讓你們知道，將來會有很多人到這裡來。

10

段^{だん}々^{だん}と珍^{めづ}し人^{ひと}が見^みえてある 誰^{たれ}が目^めにも此^{これ}が見^みえんか

一些想都沒想過的人會慢慢出現，你們難到都沒看見嗎？

11

これ 後^{あと}なる 話^{はなし} 山々^{やまやま}の 道^{みち}を^み見ていよ 珍^{めづら}しき 道^{みち}

關於以後的事還有很多話要說，來瞧瞧看，這條珍奇的天理之道！

12

面白^{おもしろ}や 多^{おお}くの 人^{ひと}が 集^{あつ}まりて 天^{てん}の 与^{あた}えと 言^ゆうて 来^くるぞ 哉^や

真有趣呀！越來越多的人聚集過來，他們爲了甘露而來到這裡。

13

にちにち み さわ つ き かみ ま か これ し
日々に身に障り付くまた来たか 神の待ち兼ね此を知らずに

每天都有人因爲生病而到這來，卻不知道神已經焦急地在等待。

14

だんだん つと にんじゅう て そろ これ あいず なに で か
段々と勤めの人衆手が揃い 此を合図に何も出掛ける

奉行聖舞的人手漸漸到齊，以此作爲信號，神將到處去施展神能。

15

にちにち かみ ころ だんだん かみ ころ はや み
日々の神の心は段々と 上の心に早く見せたら

每天神都希望早點將心意，一點一點傳達給位居上位的人。

16

かみ なに し とうじん したが ころこれ おか
上たるは何も知らずに唐人を 従う心此が可笑しい

在上位的人什麼都不知道，一心只想跟隨迷徒，這是多麼的不合理呀。

17

にちにち かみ こころ せ こ とうじん これ ま なり
日々に神の心の急き込みは 唐人ころり此を待つ也

神每天著急的事，就是在等待迷徒能夠改換心
念。

18

いままで うし さきみちおも かみ ところみな き つ
今迄の牛の先道思てみよ 上たる処皆気を付けよ

想想至今發生的牛疫的事情吧，處在上位的人
要多留意。

19

これ みな み き こと せかい こころ みないさ く
此さいか皆見え来たる事ならば 世界の心皆勇み来る

當神說的事情都看見了的話，世人的心就會跟著踴躍起來。

20

なに せかい こころ いさ かみ こころ みないさ なり
何にても世界の心勇むなら 神の心も皆勇む也

世人的心若是踴躍起來的話，神的心也會跟著踴躍。

21

きょう ひ いか みち おも めずら こと み く や
今日の日は如何なる道と思うかな 珍し事が見えて来るぞ哉

今天這條路你們認爲是什麼樣的路呢？珍奇的事情將會顯現出來呀。

22

だんだん なに こと み く いか みち みなたの
段々に何かの事も見えて来る 如何なる道も皆楽しめよ

無論什麼事情都會漸漸顯現出來，不論走的是什麼路都要感到高興！

23

にちにち ようき づと て つ かみ たの いか ほど こと
日々に陽気勤めの手が付けば 神の楽しみ如何程の事

每日奉行康樂聖舞的話，神將感到無比的高興。

24

はやばや つと にんじゅう ま か そば ところ なに おも や
早々と勤めの人衆待ち兼ねる 側な心は何を思う哉

神迫不急待地等待奉行聖舞人員早日到齊，但身邊的人究竟在想些什麼呢？

25

如何なるの病いか やまい ゆ なと言うて無いけれど 身に障り付く神み さわ つ かみの用向きようむ

不論什麼樣的病都不存在，生病乃是神在招喚。

26

用向きようむも何なにの事ことやら一寸ちよと し知れん 神かみの思惑おもわく山々やまやまの事こと

即使被召喚，但究竟是什麼事卻一點也不清楚，
因為神有非常多的思慮。

27

なに か かみ おもわく なに みな と ところいさ
 何も彼も神の思惑何にても 皆説いたなら心 勇むで

神把一切的思慮全都說出來的話，你們的心便
 會踴躍起來。

28

だんだん なに おもわく と き み うち すず な
 段々に何も思惑説き切れれば 身の内よりも涼やかに成る

把這些思慮一點一點説盡之後，你們的身體也
 會跟著輕快起來。

29

また^{さき}先の陽氣^{ようき づと}勤めを^ま待ち^か兼ねる 何^{なん}の事^{こと}なら神樂^{かぐら づと}勤め^や哉

神在等待接下來的康樂聖舞，這康樂聖舞就是神樂聖舞啊。

30

せかいじゅう^{おお} 世界中^{ひと}多くの人であるけれど 神^{かみ}の心^{こころ}を^し知り^{もの}た者^な無し

世界上雖然有這麼多的人，但神的心卻誰也不知道。

31

このたび かみ ところ しんじつ なに いさい みなおし
此度は神の心の真実を 何か委細を皆教えるで

這一次，神心裡面任何真實的事情，都要詳細地告訴你們。

32

なに かみいちじょう し から ま こと な や
何にても神一条を知りたなら 唐に負けそな事は無いぞ哉

無論如何，如果知道要以神爲上的話，就不會輸給迷者了。

33

此^{この}先^{さき}は唐^{から}と日本^{にほん}を速^{すみ}やかに 段々^{だんだん}分^わける模^も樣^{よう}ばかりを

爲了儘速將迷域和悟區區分開來，接下來要一步一步作準備。

34

此^{これ}さいか早^{はや}く分^{わか}りた事^{こと}ならば 神^{かみ}の殘^{ざん}念^{ねん}晴^はれる事^{こと}なり也

如果能早日明白這事情的話，神的遺憾也就會一掃而空。

35

しんじつ かみ ざんねん は せかい こころみないさ で
眞実の神の残念晴れたなら 世界の心皆勇み出る

眞實的神憾若能掃淨的話，世人的心便會踴躍
起來。

36

だんだん せかいじゅう しんじつ たす もよう や
段々と世界中を眞実に 救ける模様ばかりするぞ哉

一步一步，要爲這世界的眞實拯救作準備。

37

其^{その}後^{あと}は病^やまず死^しなずに弱^{よわ}らずに 心^{こころ}次第^{しだい}に何時^{いつ}迄^{まで}もいよ

從那之後不會生病、不死去、也不會衰老，根據每個人的心念，想活到什麼時候都可以。

38

また先^{さき}は年限^{ねんげん}経^たちた事^{こと}ならば 年^{とし}を寄^よるめは更^{さら}に無^ないぞ哉^や

之後不管經過多少時間，也都不會感覺年齡在增長。

39

いままで なに こと し これ さき みなおし
今迄は何の事でも知れなんだ 此から先は皆教えるで

直到現在人們什麼都還不知道，今後神要將這些事情全都教授給你們。

40

いま みな ところ うち ところ おお ちが
今ではな皆の心と内なるの 心が大い違いなれども

現在，外面的心與裡面的心，有很大的差別，

41

明日日は何でも頼み掛けるでな 神の言い条に付かねばならん

但明天起無論什麼事情都要拜託你們，你們務必
要聽從神言。

42

日々に身に障り付く得心せ 心違いを神が知らする

平常生病要好好去領會，是神在提醒人們心路
走錯了。

43

銘々めえめえの身みの内うちよりも思案しやんして 心こころ定さだめて神かみに凭もたれよ

每個人都從自己的身體好好去思考，下定決心
來倚靠神吧。

44

何なににても神かみの思惑おもわく深ふかく有ある 側そばなる者ものは其それをし知らずに

任何事情都包含了神深厚的思慮，然而身邊的
人卻都不知道。

45

きょう まで なによ みち み はや み しやん さだ
 今日迄は何様の道も見えねども 早く見えるで思案定めよ

到今天人們還不曉得這是條什麼樣的路，但很快就會看見了。好好地思量，把心定下來。

46

このみち はや し おも さと の これ むずか
 此道を早く知らそと思えども 悟りが無うて此が難し

這條路的事情早想讓你們知道，但你們還沒辦法領悟，實在困難。

47

だんだん ふで し 段々と筆に知らしてあるけれど さと な かみ ざんねん 悟り無いのが神の残念

用筆將這些事情一點一點讓你們知道，但你們
沒辦法領會，神感到很遺憾。

48

なに かみ ゆ ことしか き みなめえめえ こころ しだい や 何にても神の言う事確と聞け 皆銘々の心次第哉

神說的任何事情都要好好去聆聽，任何事情都
是依據每個人的內心。

49

しんじつ こころいさ しゃん かみ もた ようき づと
眞実に心勇んで思案して 神に凭れて陽気勤めを

虔誠的心踴躍起來，好好去想想，倚靠神，奉
行康樂聖舞。

50

このはなしに こと おも こえいちじょう はなし や
此話何の事やと思うなよ 肥一条の話なるぞ哉

說的這些話你們不要去懷疑哦，這些話全都是有
關肥料的事情呀。

51

こえ なに き おも ころ まことしんじつ き
肥やとて何が効くとは思うなよ 心の誠真実が効く

不要以爲肥料本身有什麼功效，懷著真誠之心
功效才會發揮。

52

しんじつ ころ みさだ つ いか しゅごう おも
真実の心見定め付いたなら 如何な守護もすると思えよ

要知道，當神明辨了一個人的真誠之心，就會
賜予他任何的祐護。

53

しか き よろず こと みなおし どこ へだ さらに な や
確と聞け万の事を皆教え 何処に隔ては更に無いぞ哉

仔細聽好，神會教導所有的事情，這些事情不管
是哪裡的人都沒有任何區別。

54

ど よう ところ ひと で き みな いんねん もの
何の様な処の人が出て来ても 皆因縁の者であるから

不管從哪裡來的人，會到這裡都是由於因緣的
緣故。

55

にんげん はじ だ やしき なり その いんねん あまくだ
人間を創め出したる屋敷也 其因縁で天降りたで

這宅院是創造人類的地方，因爲這個因緣所以
從天而降。

56

このさき せかいじゅう いちれつ たす しゅごう みなおし
此先は世界中を一系列に 救け守護を皆教えるで

今後要拯救世上所有的人，有關神祐的事情要
教導給大家。

57

だんだん よろずたす みなおし から にほん わ や
段々と万救けを皆教え 唐と日本を分けるばかり哉

萬事拯救的方法會一點一點教導給你們，這全是爲了將迷域和悟區作區分呀。

58

にちにち から にほん わ みち かみ せ こ これ いちじょう
日々に唐と日本を分ける道 神の急き込み此が一条

神每天最著急最關心的，是如何把迷域與悟區區別開來。

59

このみち はや わ こと あと よろず かみ ままなり
此道を早く分けたる事ならば 後の万は神の儘也

若能早點將這條路區別出來的話，之後所有的
事情便都會依神意而行。

60

きょう ひ なに めずら はじ だ よろずいんねんみな つ く
今日の日は何か珍し創め出し 万因縁皆付いて来る

今天珍奇之事即將開始，帶有元始因緣的人都
將跟隨而來。

61

因縁いんねんも多おおくの人ひとであるからに 何処どこに隔へだては有あると思おもうな

原始因縁雖包含了許許多多的人，但別以爲會
因地方不同而有所區別。

62

此世このようを創はじめた神かみの事ことならば 世界せかい一列いちれつ皆みな我わが子こなり也

既然是創造此世的神，世上所有的人都是我的
子女。

63

いちれつ こども かわい それゆえ いろいろ ところつく き なり
 一列の子供が可愛其故に 色々 心 尽し切る也

所有的子女都很可愛，所以神才會這樣費盡各種心思呀。

64

この こども なに おし はやばや かみ ところ せ こ み
 此子供何も教えて早々と 神の心の急き込みを見よ

看呀，神的心是如此著急，什麼事都急著即早傳授給子女。

65

だんだん こども しゅっせ ま か かみ おもわく これ なり
段々と子供の出世待ち兼ねる 神の思惑此ばかり也

等不及要子女跳脱世俗的想法，神所思慮的都是這件事情啊。

66

こども はや おもて で から にほん じい なり
子供さい早く表い出したなら 唐を日本の地にする也

若是子女能夠早日出到外面去的話，迷域便會成爲悟區。

67

しんじつ こども こころしか かみ こころ せ
眞実に子供の心確とせよ 神の心は急くばかりやで

子女們呀，好好地將心念確定下來，神的心只有焦急而已。

68

にちにち かみ せ こ このなや はや たす もよう
日々に神の急き込み此悩み 早く救ける模様してくれ

神每天爲這事情著急、煩惱著，請你們快來爲拯救作準備。